

# 桜井民報

## 吉田ただお

### 6月議会報告



●編集・発行：日本共産党桜井市委員会  
●連絡先：日本共産党吉田ただお事務所 TEL・FAX 46-4930  
桜井市粟殿1029-5 吉本ビル201号

2014年7月号  
NO. 51号

●ホームページ [日本共産党市会議員 吉田忠雄](#) 検索

## ヤマト一跡地にパチンコ店出店か

### 「衣食住に関連した商業施設を誘致してほしい」が住民の声

#### 地主にパチンコ店を誘致しないよう 市は強く申し入れを

吉田議員

ヤマト一桜井店跡地は、ニチイ、サティ、ヤマト一へと、ショッピングセンターあるいは総合スーパーへと、長年にわたり身近にあつて気軽に買い物ができる商業施設として地域住民に親しまれてきた。このような経過もあつて、早く衣食住に関連した商業施設が来てほしいというのが、地域住民、特に高齢者にとつては切実な声である。市も地元区民の嘆願書を受けて、地主である亀山製絲株式会社に地元の要望を伝えたと聞いている。しかし、今年になって地主とパチンコ店を経営している事業者

6月定例議会が5日から16日までの12日間の日程で開かれました。今回は市長から、報告案件6件、桜井市税条例の改正と桜井市非常勤消防団員の退職報奨金の増額のための条例の改正2件。訴えの提起1件の議案が提出されました。一般質問は、桜井市高齢者総合福祉センター、ヤマト一桜井店跡地について市長を質しました。

者が、出店のための協議をしているとの話も聞かれるが、市はどこまで情報をつかんでいるのか。松井市長 パチンコ店出店の情報が地域住民を通じて聞き及んでおり、4月上旬と6月4日にも亀山製絲(株)に問い合わせをおこなひ、その時点で出店店舗は、確定していないとの返事をもたらしている。引き続き情報収集をおこなっていきたい。吉田議員 ヤマト一桜井店跡地周辺住民からは、「パチンコ店が出店すると、車が増えて混雑するのは」「ネオンサインや電光掲示

#### 住民の意思を伝える

松井市長

近隣商業地域という用途制限に接触しない限り、民間での商業活動になることから、事業者の意思、誠意に期待するしかないのが現状である。しかしながら、地域とも協力し、地域住民の意思をこれからも伝えていきたい。

板で宣伝されると光害になる」などの不安の声がでてい。市としてパチンコ店を出店しないよう、亀山製絲に強く申し入れをおこなわれたい。



ヤマト一桜井店跡地

### 桜井市高齢者総合福祉センターの浴場施設再開 利用者微増 巡回バスの復活は必要不可欠

吉田議員

4月から休止をされていた浴場施設が2000円の利用者の負担で再開され、センター行きのコミュニティバスの料金が往復2000円の割引で利用できるようになったが、利用者があまり増えていない。この2ヶ月間、市としてどのような対応をしてきたのか。

松井市長

老人クラブ連合会の総会や機関紙「竜吟」での呼びかけ、公共施設でのポスター張り出しでお知らせをおこなっている。

さらに、老人クラブのブロック別研修会を高年齢者総合福祉センターにおいて開催するなど、利用の促進をはかっている。

#### コミバス利用一日3人

吉田議員

コミバスの利用者がほとんどいないから

増えない。コミバスの割引がされても、桜井駅に出てくるのに公共交通を使えば料金がかかる。多くの高齢者に気軽にセンターを利用してもらうためには、

①廃止をされた巡回バスの復活が必要である。②老人クラブ連合会から要望があれば、ブロック別研修会の回数を増やせばどうか。

松井市長

今後の利用状況により、回数を増やすことを検討したい。

巡回バスが廃止される前と後の施設の一日平均の利用者数。4月と5月の利用者数

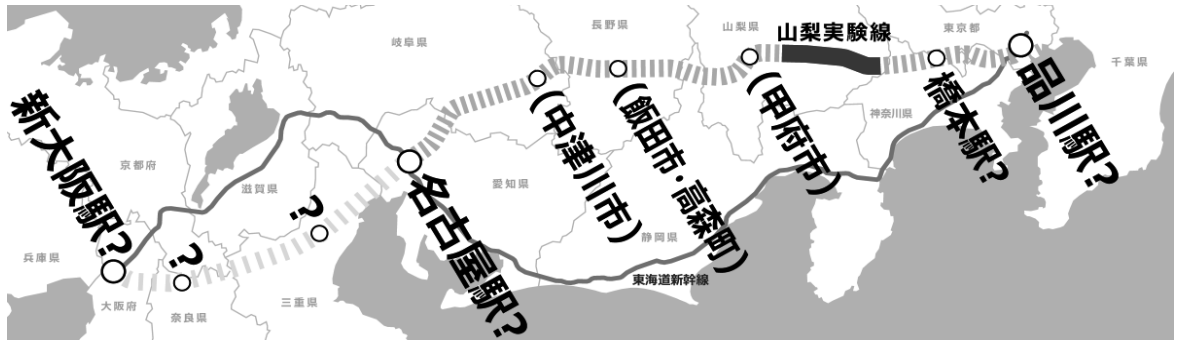
巡回バスが廃止される前	211人
巡回バスが廃止された後	31人
平成26年4月度	50人
〃 5月度	40人

**奈良県にリニア中央新幹線を！中間駅（郡山駅）の早期決定を求める決議（案）に反対討論（要旨）**

JR東海は9兆円以上の資金をかけてリニア新幹線を建設するとしています。リニア新幹線の建設費はJR東海が全額負担するとしていますが、需要予測が適正なのか、建設費負担にJR東海の経営が耐えられるのか、計画の基本に関する検証と検討がほとんど行われていません。

また、リニアは中間駅の主要目的が旅客輸送ではなく、運行上の都合上、緊急の避難場所としてつくられます。地方都市から東京や大阪への旅客は相手にしていません、在来線の駅との接続は眼中になく、その地域のまちづくりの計画とも無縁です。

その結果、中間駅は地方都市の中心から離れた、不便なところにつくられます。アクセスのための道路や鉄道整備が地元自治体の負担になれば、もともと財政力の弱い自治体を圧迫します。過大な期待で過大な投資をすれば、そのしわ寄せは地域経済に押し付けられます。



ちぎり絵（新日本婦人の会桜井支部）



集団的自衛権行使容認の「閣議決定」撤回を訴える吉田ただお議員

# 「海外で戦争する国」への歴史的暴挙

**「戦闘地域に行かせない」の歯止めをはずし、自衛隊の「戦地派兵」を可能にしたからならず攻撃の対象に**

「閣議決定」は、これまで「戦闘地域」とされてきた場所でも支援活動ができるとしています。しかし、「アフガン」戦争で「集団的自衛権」を行使して、参戦したNATO諸国はおびただしい犠牲者を出しています。

**「武力行使の3要件」——日本に対する武力攻撃がなくても「明白な危険」があれば、他国のために武力行使ができることに**

政府は「限定的」といいますが、時の政権の一存で、海外での武力行使がどこまでも広がる危険があります。「必要最小限」といっても、いったん武力行使に踏み切れば反撃を招き、際限のない戦争の泥沼に陥ることになってしまいます。

**自衛隊は60年間、他国の人を一人も殺さず、一人の戦死者もだしませんでした。戦後日本のあり方を否定し、「殺し殺される国」にしてよいのか**

米国の戦争のために、日本の若者の血を流すこと、他国の人に銃口を向けることに——日本の失うものは、はかりしれません。

**国民の声に耳をかさず、国会審議もなく、与党の密室協議で解釈改憲。**

**憲法破壊のクーデターであり許されない**

一片の「閣議決定」で、従来の政府見解を180度転換するなど、立憲主義否定の暴挙です。



**集団的自衛権の行使容認**

**「閣議決定」の撤回を**

右へならえ一翼賛化する国会のなか

**共同の力で政治を変える**

**日本共産党**